【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和5年5月2日(2023.5.2)

【公開番号】特開2023-38296(P2023-38296A)
【公開日】令和5年3月16日(2023.3.16)
【年通号数】公開公報(特許)2023-050
【出願番号】特願2023-8454(P2023-8454)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３３２Ｂ
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月24日(2023.4.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させる履歴記憶実行手段と、
前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出する情報導出手段と、
前記情報導出手段により導出された前記態様情報を記憶する態様情報記憶手段と、
前記態様情報記憶手段に記憶された前記態様情報に対応する表示が情報表示手段にて行われるようにするための制御を行う態様情報表示制御手段と、
所定の表示契機が発生したことに基づいて、前記態様情報に対応する表示が新たに開始される前に所定対応表示が前記情報表示手段にて行われるようにするための制御を行う所定対応表示制御手段と、
を備え、
前記態様情報記憶手段は、前記情報導出手段により異なるタイミングで導出された複数の前記態様情報のそれぞれを記憶することを可能とするように複数の特定記憶領域を備え、
前記態様情報表示制御手段は、所定表示順序に従って前記複数の特定記憶領域に記憶された複数の前記態様情報のそれぞれに対応する表示が前記情報表示手段にて順次実行されるようにするための制御を行うものであって、前記所定対応表示が前記情報表示手段にて行われた後において前記態様情報に対応する表示を前記情報表示手段に行わせる場合には前記所定表示順序における最初の順番に対応する前記態様情報に対応する表示から開始させるものであり、
本遊技機は、遊技を進行させるための所定進行処理を含む各種処理を実行し、処理の実行に際して所定の内部記憶手段に情報を一時的に記憶させ得る制御手段を備え、
前記制御手段は、
プログラム記憶手段における所定アドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、
前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、

前記領域外処理を開始する場合又は開始した後に、前記所定の内部記憶手段に記憶された情報を退避記憶手段に退避させる退避実行手段と、
前記領域外処理を終了する場合又は終了した後に、前記退避記憶手段に退避された情報を前記所定の内部記憶手段に復帰させる復帰実行手段と、
を備え、
前記態様情報表示制御手段における前記態様情報に対応する表示を行わせることを可能とするデータを設定するための所定設定処理は前記領域外処理に含まれており、
前記領域内処理実行手段は、前記領域内処理として、前記態様情報表示制御手段により設定された前記データに対応した表示を前記情報表示手段にて行われるようにするための処理を実行する手段を備え、
前記情報導出手段は、処理実行契機が発生することにより前記態様情報を導出するための導出用処理を実行するものであって、前記態様情報の導出が開始されてから当該態様情報の導出が完了するまでに前記導出用処理を複数回実行するものであることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記課題を解決すべく請求項１記載の発明は、遊技が実行されることにより所定事象が発生した場合にそれに対応する遊技の履歴情報を履歴記憶手段に記憶させる履歴記憶実行手段と、
前記履歴記憶手段に記憶されている前記履歴情報を利用して遊技の結果に対応する態様情報を導出する情報導出手段と、
前記情報導出手段により導出された前記態様情報を記憶する態様情報記憶手段と、
前記態様情報記憶手段に記憶された前記態様情報に対応する表示が情報表示手段にて行われるようにするための制御を行う態様情報表示制御手段と、
所定の表示契機が発生したことに基づいて、前記態様情報に対応する表示が新たに開始される前に所定対応表示が前記情報表示手段にて行われるようにするための制御を行う所定対応表示制御手段と、
を備え、
前記態様情報記憶手段は、前記情報導出手段により異なるタイミングで導出された複数の前記態様情報のそれぞれを記憶することを可能とするように複数の特定記憶領域を備え、
前記態様情報表示制御手段は、所定表示順序に従って前記複数の特定記憶領域に記憶された複数の前記態様情報のそれぞれに対応する表示が前記情報表示手段にて順次実行されるようにするための制御を行うものであって、前記所定対応表示が前記情報表示手段にて行われた後において前記態様情報に対応する表示を前記情報表示手段に行わせる場合には前記所定表示順序における最初の順番に対応する前記態様情報に対応する表示から開始させるものであり、
本遊技機は、遊技を進行させるための所定進行処理を含む各種処理を実行し、処理の実行に際して所定の内部記憶手段に情報を一時的に記憶させ得る制御手段を備え、
前記制御手段は、
プログラム記憶手段における所定アドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、
前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレス範囲の記憶領域に記憶されているプログラムを利用した処理である領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、
前記領域外処理を開始する場合又は開始した後に、前記所定の内部記憶手段に記憶された情報を退避記憶手段に退避させる退避実行手段と、

前記領域外処理を終了する場合又は終了した後に、前記退避記憶手段に退避された情報を前記所定の内部記憶手段に復帰させる復帰実行手段と、
を備え、
前記態様情報表示制御手段における前記態様情報に対応する表示を行わせることを可能とするデータを設定するための所定設定処理は前記領域外処理に含まれており、
前記領域内処理実行手段は、前記領域内処理として、前記態様情報表示制御手段により設定された前記データに対応した表示を前記情報表示手段にて行われるようにするための処理を実行する手段を備え、
前記情報導出手段は、処理実行契機が発生することにより前記態様情報を導出するための導出用処理を実行するものであって、前記態様情報の導出が開始されてから当該態様情報の導出が完了するまでに前記導出用処理を複数回実行するものであることを特徴とする。